

ISHIKAWA トラックのひろば

VOL.206

9

SEPTEMBER

ISHIKAWA TRUCKING ASSOCIATION NEWSLETTER

TOP NEWS

本番さながらの緊急輸送



表紙

今月のガンバル人 ひと

とにかくトラックが大好き！
夢を叶えたトラガール。

1 TOPNEWS

本番さながらの緊急輸送 ～石川県防災総合訓練に参加～

3 ご案内

9月は防災月間 地震発生後も落ち着いて行動しよう
トラック運送業界における点検整備推進運動 ～9月、10月は強化月間～

「トラックの日」の事業

平成29年度 石ト協各種助成申込状況

労務対策セミナー

救命法講習会

8 8月のおもな NEWS

10 適正化 NEWS

「標準貨物自動車運送約款」等の一部改正
早めのライト点灯で事故防止!

11 業界 NEWS

トラック運送業界の景況感(速報)〈平成29年4月～6月期〉
全国不正軽油撲滅強化月間
秋の全国交通安全運動

14 情報コーナー

9月の行事予定
会員名簿の変更
交通事故発生状況
軽油価格

17 事例研究

表紙 ～今月のガンバル人～



井上 恵さん
兼六運輸(金沢市)

「とにかくトラックが大好き。もともと車の運転も好きだったので、やりたいことが仕事にできればといいなと考えていた。だからトラックドライバーには憧れていました」と話すのは、今年ドライバーデビューした井上さん。以前は工場で働いていたが、夢を叶えようと、一念発起し、自ら中型免許を取得。すぐに兼六運輸(山崎秀人社長)の面接を受けた。「最初見たときは、未経験なうえにきゃしゃな身体だったので大丈夫かな?と心配だった」と語る山崎社長。しかし、「分らないことや学んだことをその都度メモにとるなど勉強熱心。日々成長していく姿が手に取るように分かり、今では安心して仕事を任せている」とのこと。そんな井上さんは「先輩方のようにプロドライバーとして認められるよう、もっともっと頑張りたい」とこれからの目標を語ってくれました。

募集!

～今月の表紙は頑張っているあなた!～

本誌の表紙は「業界で頑張っている人」がテーマ。経営者、ドライバー、運行管理者、整備士、事務員など、業界で頑張っている人を募集しています。応募方法など詳しくは、協会事務局までご連絡ください。

TEL 076-239-2511



最新情報
 2017/8/29 Jアラートによる情報伝達について
 2017/8/30 平成29年度トラック・船舶等の運輸部門における省エネルギー対策事業費補助金について

災害対策
 災害マニュアルなどがダウンロードできます

直通ダイヤル

- 代表
076-239-2511
- 助成・融資事業
076-239-2284
- 適正化事業課
076-239-2285
- 陸災防
076-239-2393





本番さながらの緊急輸送

～石川県防災総合訓練に参加～

石川県トラック協会では、9月3日（日）金沢市内において開催された平成29年度石川県防災総合訓練に参加し、関係機関と連携を図りながら救援物資の輸送訓練を実施しました。

（協力：野々市運輸機工株）

今回は、大規模災害発生直後、被災者が必要とする支援物資が避難所までスムーズに届かないという課題に対処するため、県、市それぞれに物資の集積拠点を設け、仕分けや管理を適正に行い、避難所のニーズに合わせた輸送を的確に行うことを目的とした訓練を行いました。

訓練は、午前9時頃に森本・富樫断層帯を震源とするマグニチュード7.2（震度6強）の地震に伴い、金沢市を中心にライフライン及び交通が寸断された想定で行われ、当協会では、災害対策本部を設置するとともに、石川県からの要請に応じ、直ちに2台の車両を出動さ



9:15
大野埠頭



海上輸送された
物資を荷揚げ

9:30
石川県トラック会館



緊急物資収納庫で
物資の仕分け

10:30
城北市民運動公園



金沢市の物資集積拠点へ
輸送

11:00
千坂小学校



避難所へ必要な
物資を輸送



せました。
大野埠頭では、海上輸送され
た物資を船舶から荷揚げし、県
の物資集積場に指定された石川
県トラック協会の緊急物資収納
庫へ運搬。その後、品目別に物
資の仕分けを行い、金沢市の集
積拠点の一つである城北市民運
動公園を経由し、最終目的地で
ある避難所の千坂小学校へ毛布
やマスクなどの物資を輸送しま
した。
一連の訓練を通じ、大規模災
害発生時に万全を期するための
課題や手順、各関係機関との連
携などを再確認するとともに、
市民生活を守るトラック輸送の
社会的役割を広くアピールしま
した。

地震発生後も落ち着いて行動しよう

9月は防災月間

地震が起きたらまず、自分の身を守る！

- 自分の身を守る。
- 転倒の恐れのある家具から離れ、机などの下に身を隠す。
- 慌てて外に飛び出さない。



みんなの安全を確認し、余震にも注意！

- 地震発生直後は倒壊しかけた家屋に近寄らない。
- 状況により徒歩で避難する。
- 隣近所で協力し消火やケガ人の救出。
- 備蓄しておいた飲料水や食料などを利用する。
- デマに注意し、テレビやラジオ等で正しい情報をつかむ。
- 役割分担を決め、任務を分担して行う。



揺れがおさまったら、出口を確保！

- ガスの元栓を閉め、コンセントを抜く。
- 火が出たら落ち着いて消火。
- ドアや窓を開けて脱出口を確保する。



地震発生から4日目まで

- さらなる余震や災害に注意し、情報を集める。
- 日常生活の復旧に努める。

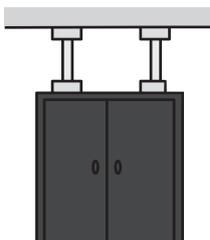


事務所の備え

災害発生時にけがをしないよう、事業所内外の耐震性の強化、事業所のガラスや壁、ロッカー、倉庫、保管庫のラックなどの耐震性の強化に努めましょう。

●家具転倒、荷崩れ防止

連結できる家具は、出来るだけ連結し倒れにくくする。重いものや落下しやすいものを上に収納しない。すべり止めシートや固定金具で家具の転倒防止に努めましょう。



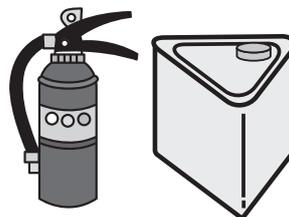
●ガラスの飛散防止

災害時に飛び散るガラスは凶器となります。高いところに割れ物を置かない、ガラスの飛散防止フィルムを張るなどして飛散防止に努めましょう。



●消火器の備え付け

災害発生後の二次災害（火災）に備え、消火器や三角バケツなどを目の付きやすいところに設置しておきましょう。また、いざという時に全員が使用できるように、日頃から使い方はマスターしておきましょう。



【三角バケツ】

内部に仕切りがあり、一度に全ての水が出ず、数回にわたり散水が可能です。

●荷主との事前の取り決め

災害発生を想定して、荷主や協力会社との間で事前に「災害が発生した場合の輸送処理と連絡方法」などについて、取り決めを行いましょう。



当協会ホームページの「災害対策」から「災害マニュアル」や「防災ポケットガイド」などがダウンロードできます。

11月5日は、「津波防災の日」

ご案内

トラック運送業界における点検整備推進運動 ～9月、10月は強化月間～

トラックによる交通事故は、重大事故に繋がる事が多く、特に、車輪脱落事故や不具合等による事故防止をはじめ、環境面においても排出ガスによる大気汚染や地球温暖化問題への対応が求められています。また、トラック運送事業者には、日常点検及び定期点検整備の実施が義務付けられていますが、その実施状況は必ずしも十分ではありません。

このため、会員各位に於かれましては、不正改造の防止とともに、下記の重点実施項目をもとに確実な車両の点検整備の実施をお願いいたします。

①大型トラックのホイールの取付状態や燃料装置等の重点箇所の点検

重点点検項目

点検箇所		点検時期	3ヶ月点検	12ヶ月点検
走行装置	ホイール		タイヤの状態	同左
			ホイール・ナット及び ホイール・ボルトの緩み	ホイール・ナット及び ホイール・ボルトの損傷
原動機	燃料装置		燃料もれ	同左
電気装置	電気配線		接続部の緩み及び損傷	同左
制動装置	ホース及びパイプ		漏れ、損傷及び取付状態	同左

②黒煙濃度の悪化に大きな影響を与える燃料フィルタ、燃料噴射ポンプ等の点検・整備

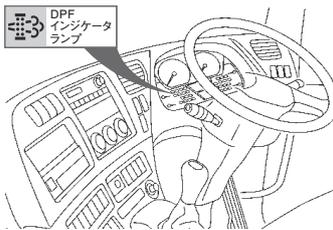
点検・整備の実施結果を同封の「自主点検実施結果報告書」にご記入のうえ、FAXにて当協会までご報告願います。

報告期限／11月8日（水）

F A X／076-239-2287

③DPFに堆積したアッシュ（灰分）の定期的な点検・清掃、低硫黄軽油（S10）の使用、メーカー指定のエンジンオイルの使用等、DPF装着車両の正しい使用

DPFについて



■DPFの取扱いについて

PM（すす）が溜まると、自動的にPMを燃焼させることでフィルタの性能を保持します。（この時インジケータランプが点灯してドライバーに知らせる車両もあります。）

走行条件によって自動再生では再生が完了しない場合があります。その場合には、インジケータランプが点滅して、手動での再生をドライバーに促します。フィルタの再生を行ってください。

○運行中の手動再生作業を避けるには、運行終了時に車庫に戻った際に定期的にインジケータで堆積状態を確認し、場合により手動再生を行うこともひとつの方法です。



インジケータランプが点滅したら

DPFの手動再生が必要です



インジケータランプが点灯したら

ただちに整備工場に連絡してください

事業用自動車を50両以上保有する営業所

事業用トラックを50両以上保有する営業所においては、別途、重点点検期間中（9月～11月）に定期点検を行う大型自動車について、「重点点検項目」の点検結果を運輸支局に報告する必要があります。

お問合せ （一社）石川県トラック協会（担当：外川） TEL 076-239-2511

ご案内

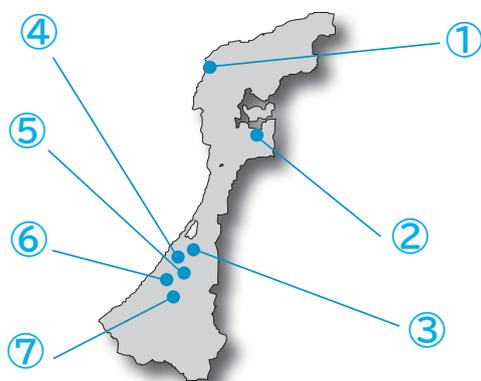
「トラックの日」の事業

10月9日 **ト** **ラ** **ッ** **ク** **の** **日**



クリーン作戦2017

～10月7日（土）朝7時から一斉スタート～



- ①奥能登支部
輪島バイパス沿い
- ②能登支部
能登食祭市場周辺
- ③金沢第三支部
国道8号線沿い（福久付近）
- ④金沢第二支部
金沢港周辺
- ⑤金沢第一支部
野田専光寺線沿い
（マルエー間明店付近）
- ⑥石川支部
フェアモール松任周辺
- ⑦加南支部
道の駅「こまつ木場湯」周辺



第45回石川技能まつりでVR体験コーナー

目的 家族連れなどが多く集まる上記イベントで、トラックにまつわるVR映像体験コーナーを設置し、業界の魅力をPRする。

日時 平成29年10月15日（日）9時～15時

場所 石川県産業展示館3号館
（石川県金沢市袋畠町南193）



北陸交通災害等遺児をはげます会への寄付金の寄贈

～随時、募金の受付をしております。ご協力お願いいたします～

目的 会員及び各種事業で集められた浄財を「北陸交通災害等遺児をはげます会」へ寄贈し、社会と共生するトラック運送業界を広く県民にPRする。

寄贈日 平成29年10月17日（火）

寄贈先 北陸交通災害等遺児をはげます会
（金沢市本多町3-2-1）



ご案内

平成29年度 石ト協各種助成申込状況 ※8月25日現在

助成事業	申込状況
衝突被害軽減ブレーキ装置導入促進助成 車両総重量3.5t～8tまでの事業用自動車に全ト協が指定した装置を導入した場合	49%
安全装置等導入促進助成 ①後方視野確認支援装置 ②側方視野確認支援装置（中型・大型自動車に限る） ③呼気吹き込み式アルコールインターロック装置、 ④IT点呼に使用する携帯型アルコール検知器（Gマーク認定事業所が導入する場合に限る） で全ト協が指定した装置を導入した場合	88%
健康診断受診助成 一般健康診断を受診した場合	73%
ドライブレコーダー機器導入促進助成 全ト協が指定した装置を導入した場合	67%
ドライバー・安全運転管理者の安全運転教育の助成 全ト協指定の講座を受講した場合	0%
エコタイヤ・再生タイヤ導入促進助成 別で定める環境対策の取組みに効果のあるタイヤを導入した場合	55%
低公害車（環境対応車）導入促進助成 車両総重量2.5t超の天然ガス自動車、ハイブリッド自動車及び電気自動車を導入した場合	38%
EMS機器導入促進助成 ※デジタコ等 全ト協が指定した装置を導入した場合	30%
アイドリングストップ支援機器導入助成 エンジン停止時に相当時間連続して使用可能な車載用冷暖房機器を導入した場合	38%
睡眠時無呼吸症候群（SAS）スクリーニング検査助成 SASの検査で、第1、2次検査を全ト協が指定する医療機関で受診した場合	57%
大型・中型・準中型・けん引免許取得助成 助成対象期間内に自動車教習所へ入校し、標記免許課程を修了、支払が完了し、標記免許を取得した場合	66%
信用保証協会保証料の補助 石川県信用保証協会の保証を受け、銀行から融資を受けた場合	0%

※上記は「事前申請」が必要な助成制度です。この他の助成制度につきましては、ご案内の冊子「平成29年度助成制度」または、当協会ホームページでご確認ください。

<http://www.ishitokyo.or.jp/josei.php>

TOP > 助成・融資制度

ご案内

労務対策セミナー

1. 日 時 平成29年9月27日（水）13時30分～15時10分
2. 場 所 石川県トラック会館（金沢市粟崎町4-84-10）
3. 対 象 者 会員事業所の経営者に限る
4. 内 容 「運送会社の給料体系改定と労務トラブル対策のポイント」
講師／株式会社コヤマ経営 代表取締役 小山雅敬氏
5. 申込方法 同封の参加申込書により、協会事務局にお申込みください。

ご案内

救命法講習会

1. 日 時 （第1回）平成29年10月11日（水）13時30分～17時00分
（第2回）平成29年10月12日（木）13時30分～17時00分
2. 場 所 石川県トラック会館（金沢市粟崎町4-84-10）
3. 対 象 者 会員事業者及び従業員
4. 内 容 「心肺蘇生法」「AEDの使い方」「止血法、異物除去方」など
講師／日本赤十字社石川県支部
5. 定 員 各30名
6. 申込方法 同封の参加申込書により、協会事務局にお申込みください。
7. そ の 他 受講者には、「赤十字救急法短期講習受講証」が交付されます。

お問合せ （一社）石川県トラック協会 TEL 076-239-2511



石ト協

7日 自衛隊石川地方協力本部で講義

石川県トラック協会では、若年層の労働力確保を目的に、自衛隊石川地方協力本部の就職補導教育に参加し、トラック輸送業界の仕事内容や必要な資格及び取得方法、企業が求める人間像などについて説明しました。(陸上自衛隊金沢駐屯連隊教場)



適正化実施機関

18日 石川運輸支局と月例会議

適正化実施機関(久安常信本部長)は、石川運輸支局と月例会議を開催し、巡回指導結果や行政処分状況などについて情報交換をしました。(石川県トラック会館)

News Calendar

8月の おもなNEWS

AUGUST 2017



石ト協

6日 運行管理者試験事前講習会

石川県トラック協会では、8月27日開催の運行管理者試験を前に、受験対策の講習会を開催しました。受講者は、講師が解説する問題のポイントや傾向について、熱心に取り組みました。(トラック会館)



9日、18日 霊柩事業者に対する集合指導

適正化実施機関は、石川運輸支局と合同で霊柩自動車運送事業者を対象とした集合指導を実施しました。本指導は、霊柩自動車運送事業者に貨物自動車運送事業者としての自覚を持たせ、法令遵守の徹底を図ることを目的に実施したもので、



適正化実施機関

当日は適正化事業指導員及び運輸支局担当官による個別指導が行われたほか、関係法令や運行管理・整備管理業務について解説をしました。(石川県トラック会館)



陸災防

19日 第32回フォークリフト運転競技石川県大会

陸災防石川県支部(中野廣志支部長)は、フォークリフト運転競技石川県大会を開催し、各事業所を代表する9名の選手が「学科試験」、「点検整備」、「運転技能」の3種目に挑み、日頃培った技術を競い合いました。

開会式中野支部長は、「本大会は、法律の遵守・安全意識の高揚及び技能の向上を図ることにより、安全作業の確立と労働災害の防止に資することにある。この趣旨を理解し、日ごろの培った技術を十分発揮し、優秀な成績を目指してもらいたい。また、選手の皆さんは、

職場の同僚や後輩のよき指導者としても活躍していただきたい」とあいさつ。大会は、山田拓実選手(日本通運(株)金沢支店)が見事3連覇を達成し、9月に開催の全国大会(埼玉県)への出場を決めました。

優勝	山田 拓実(日本通運(株)金沢支店)
準優勝	東 裕児(日本梱包運輸倉庫(株)金沢営業所)
第3位	南川 朗(石川日通運輸(株))



石ト協

27日 運行管理者試験

平成29年度第1回運行管理者試験が全国一斉に行われ、石川県会場では339名が受験しました。(石川県トラック会館、石川県地場産業振興センター)



重量部会・タンクトラック部

23日 特殊車両通行許可講習会

重量部会(久安常信部会長)並びにタンクトラック部会(谷本義治部会長)は、特殊車両通行許可講習会を開催し、参加者は、オンライン申請の手順などについて学びました。(トラック会館)

「標準貨物自動車運送約款」等の一部改正

国土交通省は、トラック運送事業における適正な運賃・料金の収受に向け、標準貨物自動車運送約款を改正するとともに、運賃及び料金の定義を定めた通達「一般貨物自動車運送事業における運賃及び料金について」を发出（平成29年8月4日付）しました。

また、これに合わせて「トラック運送業における書面化推進ガイドライン」及び「トラック運送業における下請・荷主適正取引推進ガイドライン」の改正も行われましたのでお知らせいたします。

【改正内容】

標準貨物自動車運送約款等について、以下のような改正を行うことにより、運送の対価としての「運賃」及び運送以外の役務等の対価としての「料金」を適正に収受できる環境を整備します。

- (1) 運送状の記載事項として、「積込料」、「取卸料」、「待機時間料」等の料金の具体例を規定。
- (2) 料金として積込み又は取卸しに対する対価を「積込料」及び「取卸料」とし、荷待ちに対する対価を「待機時間料」と規定
- (3) 付帯業務の内容として「横持ち」等を明確化等

【施行日】

平成29年11月4日

詳細については、当協会ホームページでご確認できます。
<http://www.ishitokyo.or.jp/>

①改正後の標準運送約款を使用する場合

- ・改正標準運送約款を営業所に掲示する。
- ・運賃及び料金の変更届出を行う。

②現在、標準運送約款以外を使用し、今回の改正内容を追加する場合。

- ・新たに約款の認可を受ける。
- ・認可を受けた約款を営業所に掲示する。
- ・運賃及び料金の変更届出を行う。

改正標準運送約款については、10月中旬に会員の皆さまへ配布いたします。また、併せて説明会も開催いたします。

早めのライト点灯で事故防止！

薄暮（夕暮れ）時は、車が目立たない

薄暮時は、周囲の暗さに目が十分に順応できず、視力が低下した状態になると言われています。そのためヘッドライトを点灯していない車は目立たなくなり、他車や歩行者に気づかれるのが遅れたり、スピードや距離を誤って判断されやすくなります。薄暮時は、早めにライトを点灯して、自車を目立たせましょう。



全日本トラック協会

トラック運送業界の景況感（速報）

〈平成29年4月～6月期〉

平成29年4月～6月期の業況判断指数（日銀短観6月）は、製造業では輸出の回復等により改善の傾向がみられ、非製造業でも、個人消費の持ち直しや訪日外国人客による消費の増加を受け、緩やかな回復傾向をみせている。

こうしたなか、トラック運送業界の4月～6月期は「一般貨物」では、輸送数量と営業利益がやや改善を示す一方で、「宅配貨物」では輸送数量の減少により営業利益は悪化傾向を示した。そのため、景況感の判断指標は▲19・2となり、前回（▲15・3）から3・9ポイント悪化となった。

なお、来期の見通しとして「一般貨物」「宅配貨物」では運賃・料金水準が回復基調となる一方、輸送数量がやや悪化する見込みから、来期の判断指標の見直しは今回の▲19・2とほぼ同水準の▲19・4となっている。

今回（平成29年4月～6月期）の状況

①概況

平成29年4月～6月期におけるトラック運送業界の景況感は、「好転」とした事業者は13・4%（前回16・2%）、「悪化」とした事業者は30・9%（前回29・4%）で、判断指標は▲19・2となり、前回（▲15・3）から3・9ポイントの悪化となった。

②一般貨物

一般貨物では、輸送数量は「減少」とする事業者が25・6%、「増加」とする事業者が22・7%で、判断指標は▲5・9となり、前回（▲7・9）から2・0ポイント改善した。営業収入は「減少」とする事業者が27・4%、「増加」とする事業者が26・8%で、判断指標は▲3・7となり、前回（▲7・4）から3・7ポイント改善した。営業利益は「減少」とする事業者が32・0%、「増加」とする事業者が19・1%で、判断指標は▲17・7となり、前回（▲20・1）から2・4ポイント改善した。

③特別積合せ貨物

宅配貨物では、輸送数量は「減少」とする事業者が25・0%、「増加」とする事業者が37・5%で、判断指標は4・2となり、前回（23・3）より19・1ポイント悪化した。営業収入は「減少」とする事業者が29・2%、「増加」とする事業者が25・0%で、判断指標は▲12・5となり、前回（10・0）よりも22・5ポイント悪化した。宅配以外の特積貨物では、輸送数量は「減少」とする事業者が20・5%、「増加」とする事業者が28・2%で、判断指標は5・1となり、前回（5・2）から0・1ポイント悪化した。

④運賃・料金水準

運賃・料金水準は一般貨物1・7（前回2・3）と0・6ポイント悪化、宅配貨物は▲4・2（前回16・7）と20・9ポイント悪化、宅配以外の特積貨物は35・9（前回12・1）から23・8ポイント改善となっている。

今後（平成29年7月～9月期）の見通し

①概況

平成29年7月～9月期の見通しについて、業界の景況感の判断指標は▲19・4で、今回から0・2ポイント下げる見込み。

②一般貨物

一般貨物は、輸送数量と営業利益はほぼ同水準、営業収入は僅かに水準を下げる見込みである。

③特別積合せ貨物

宅配貨物について、輸送数量は水準を下げる一方で、営業収入はやや水準を上げ、営業利益は水準を上げる見込みである。

宅配以外の特積貨物について、輸送数量はほぼ同水準、営業収入は水準をやや下げ、営業利益は水準を僅かに下げる見込みである。

④運賃・料金水準

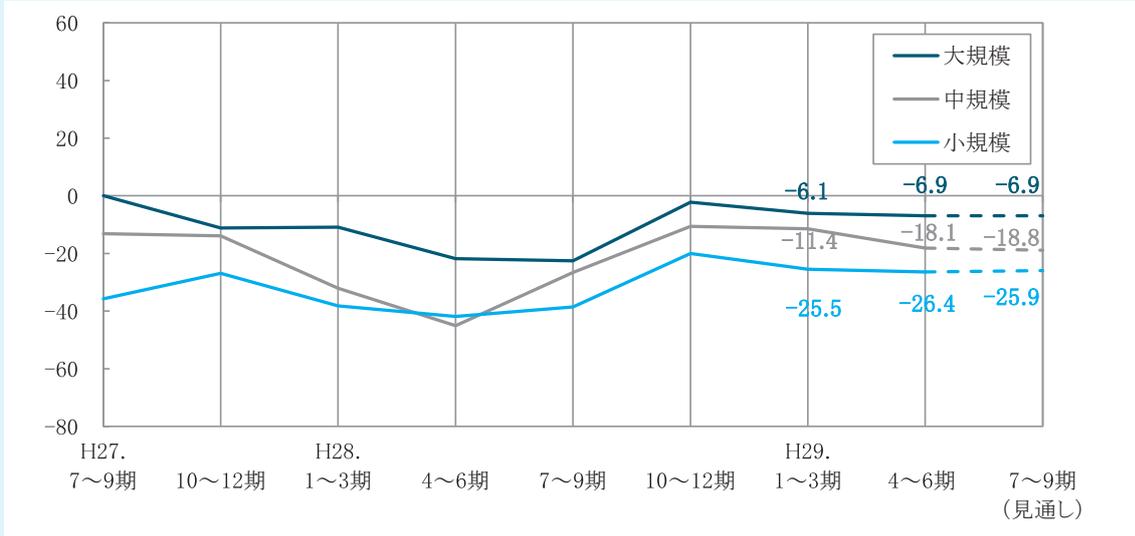
一般貨物は僅かに上昇、宅配貨物は上昇、宅配以外の特積貨物はほぼ同水準の見込みである。

事業者特性別の特徴

① 規模 (注1)

- ・ 事業規模別景況感は前回と比べ、大規模事業者と小規模事業者はほぼ同水準、中規模事業者は水準をやや下げている。
- ・ 今後は大規模事業者は同水準、中規模事業者、小規模事業者はほぼ同水準の見込みである。

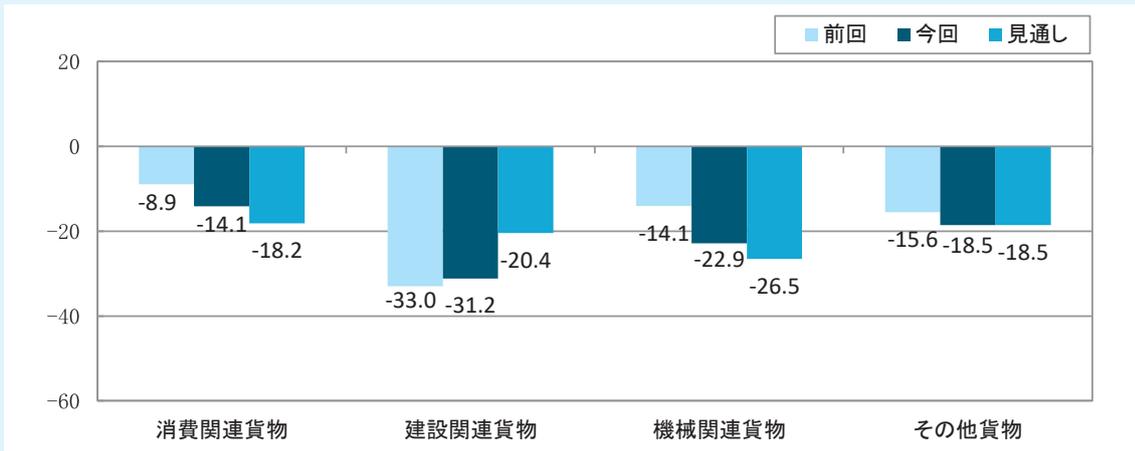
事業規模別 業界の景況感に関する指標の推移 (H27.7~9期より)



② 品目 (注2)

- ・ 「消費関連貨物」を扱う事業者では、前回と比べ景況感の水準をやや下げている、今後は僅かに下げる見込みである。
- ・ 「建設関連貨物」を扱う事業者では、前回と比べ景況感の水準をほぼ同水準であり、今後は水準を上げる見込みである。
- ・ 「機械関連貨物」を扱う事業者では、前回と比べ景況感の水準をやや下げている、今後も僅かに下げる見込みである。
- ・ 「その他貨物」を扱う事業者では、前回と比べ景況感の水準を僅かに下げており、今後は同水準の見込みである。

品目別 業界の景況感に関する指標 (一般貨物)



(注1) 規模別分類

大規模事業者：101両以上 中規模事業者：21両以上100両以下 小規模事業者：20両以下

(注2) 品目別分類

消費関連貨物：農水産品、食料工業品、日用品など

建設関連貨物：林産品、砂利、砂、石材、建設用資材、窯業品（セメント等）など

機械関連貨物：電気機械（家電含む）、輸送機械（自動車等）など

その他貨物：石炭、原油、石油、化学、紙・パルプなど

品目別業界の景況感に関する指標は、「一般貨物」の輸送品目について1位の回答を反映している。

石川県不正軽油 撲滅対策協議会・石川県 全国不正軽油撲滅強化月間

10月は全国不正軽油撲滅強化月間です。

不正軽油は、刑罰をとまなう重大な犯罪です。不正軽油の製造、販売、使用はもちろん、不正軽油に使用されることを知りながら材料を提供・運搬した人、不正軽油を製造する場所を提供した人なども重い罰則が適用されます。

不審な業者や施設などの不正軽油に関する情報がありましたら、石川県不正軽油撲滅対策協議会までお寄せください。

撲滅!! 不正軽油

我々は不正軽油を作らせない!
売らない!
買わない!
使わない!

「不正軽油」撲滅宣言

不正軽油を製造、販売する者だけでなく、購入・運搬・あっせんなどに携わる関係者全員が罰則の対象となります。不正軽油にかかわることは重大な犯罪です。

不正軽油撲滅には、皆さんのご協力が必要です。情報をお寄せください。

●買しく高い価格で軽油を販売している。
●灯油や重油を混ぜる等して軽油を製造している。
●不審なタンクローリーが道路等に出入りしている。
●色が濃い、排気ガスが異常に臭い、など

フリーダイヤル **0120-797623**
FAX: 076-225-1275 E-mail: kalyu110@pref.lshikawa.lg.jp

石川県不正軽油撲滅対策協議会・石川県

秋の全国交通安全運動

- (1) 子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
- (2) 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
- (3) 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- (4) 飲酒運転の根絶

※9月30日(土)は、『交通事故死ゼロを目指す日』

命を守る ~事故にあわない、おこさない~

早めのライトと反射材

9月30日(土)は「交通事故死ゼロを目指す日」です

秋の全国交通安全運動

平成29年9月21日(木)~9月30日(土)

子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止

夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

飲酒運転の根絶

チャイルドシートと高齢運転者の安全な通行のための対策(10月)

内閣府

EVENT CALENDAR 9月の行事予定

3日(日)	平成29年度石川県防災総合訓練(金沢市) 加南支部ボウリング大会(百万石リゾートレーン) 金沢第二支部ボウリング大会(レジャラン藤江店) 能登支部・奥能登支部ボウリング大会(クアトロブーム鹿島店)
4日(月)	全ト協ダンプトラック部会正副部会長会議(東京都)
7日(木)	車両制限令に係る研修会(石川県トラック会館)
9日(土)	フォークリフト運転技能講習(石川県トラック会館) ※(Aコース)10日、16日、17日 (Bコース)13日~15日
10日(日)	金沢第三支部ボウリング大会(マンボウ金沢店)
11日(月)	全ト協交通対策委員会(東京都)
12日(火)	全ト協第41回ダンプトラック部会(熊本県)
13日(水)	第41回正副会長・第41回総務委員会合同会議(石川県トラック会館) 第317回理事会・第294回交付金運営委員会合同会議(同上)
15日(金)	過労死等防止・健康起因事故防止セミナー(石川県トラック会館)
20日(水)	石川運輸支局・適正化実施機関月例会議(石川県トラック会館)
21日(木)	ドライブレコーダー活用セミナー(石川県トラック会館) 秋の全国交通安全運動 ※~30日 秋の全国交通安全運動街頭キャンペーン(めいてつエムザ前) 全ト協労働安全衛生委員会(東京都)
22日(金)	金沢第一支部第13回運営委員会(北陸中央物流協同組合) 全ト協青年部会正副部会長会議(東京都)
23日(土)	金沢市民交通安全の集い(金沢市文化ホール)
24日(日)	陸災防第32回フォークリフト運転競技大会(埼玉県)
27日(水)	労務対策セミナー(石川県トラック会館)

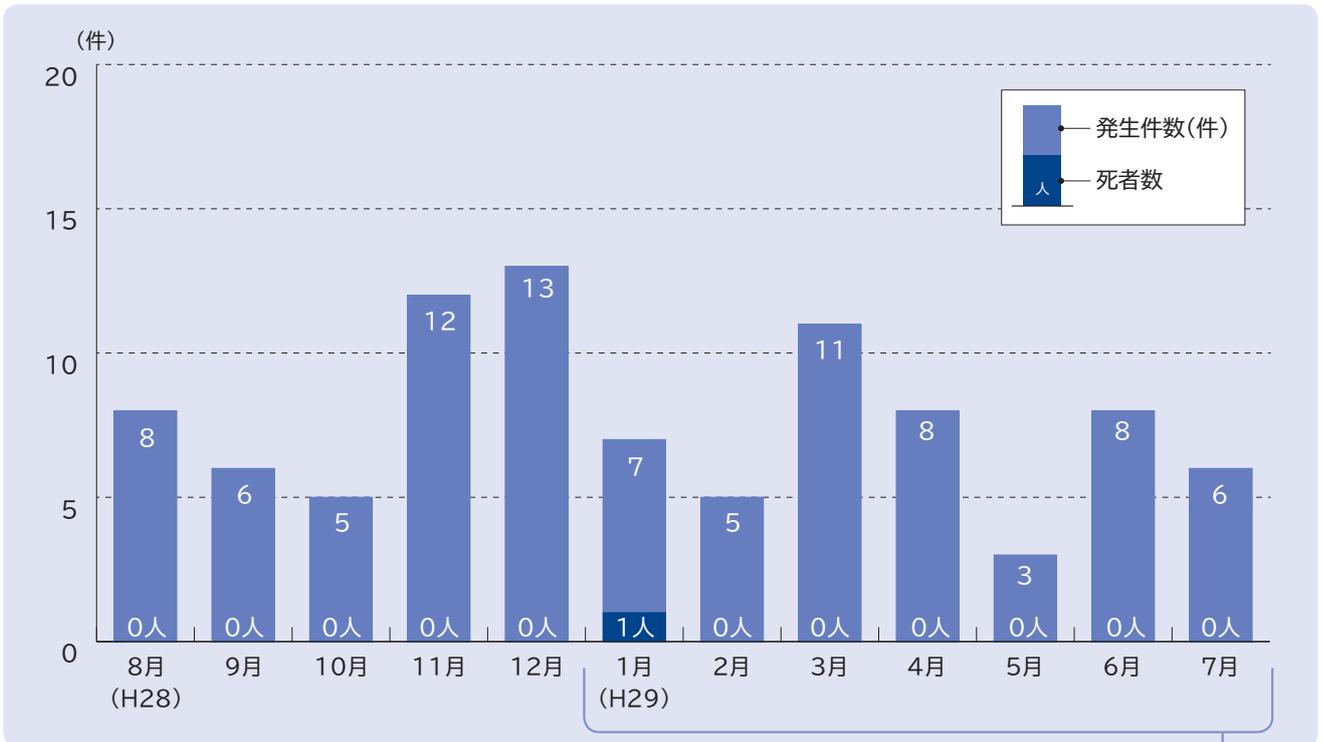
会員名簿の変更

頁	行	事業所名	変更項目	変更内容
13	21	榑久津運送店	本社代表者名	久津 泉
15	10	ナカムラ運送街	所在地 TEL FAX	929-0126 能美市山口町タ8 0761-22-1008 0761-22-1018



交通事故情報

石川県内 事業用貨物車の交通事故発生状況(過去1年)



内訳 平成29年事故類型別発生状況(1~7月)

		人対車両	車両相互							車両単独	計
			正面衝突	追突	出会い頭	追越・追抜	すれ違い時	右・左折時	その他		
平成29年	件数	3	1	31	5	1	1	1	5	0	48
	死者	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
増減 (昨年比)	件数	+2	±0	+7	-4	+1	-1	-3	-1	-2	-1
	死者	+1	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	-2	-1

※石川県警

(参考)

石川県内全車種(乗用車含む) 平成29年交通事故発生状況 1~7月(増減)

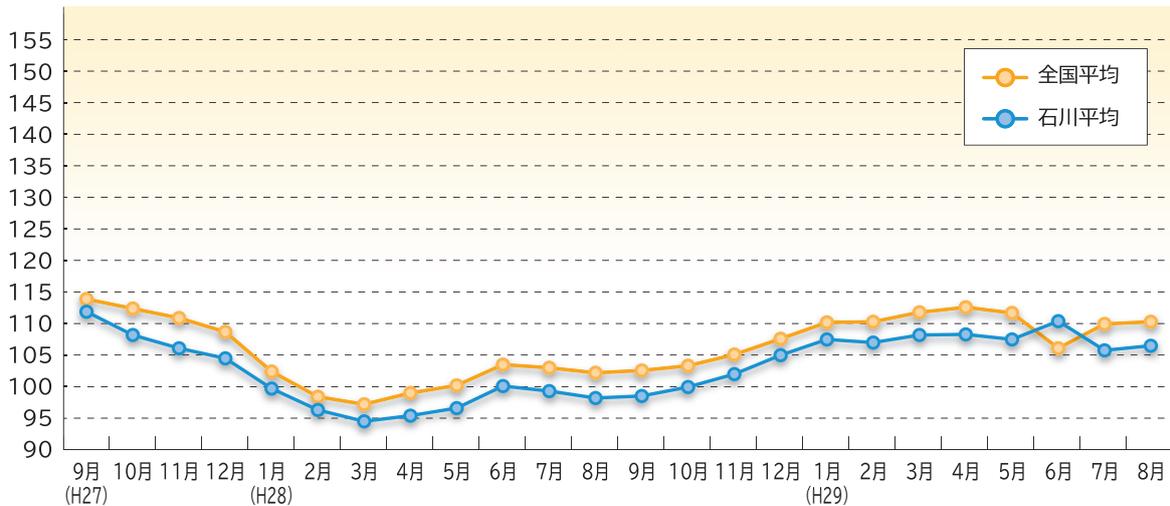
発生件数	死者数(人)
1,802 (-172)	20 (-8)



軽油価格情報

軽油小売価格推移表 経済産業省調べ “給油所軽油小売価格”

円/リットル
(税込み)

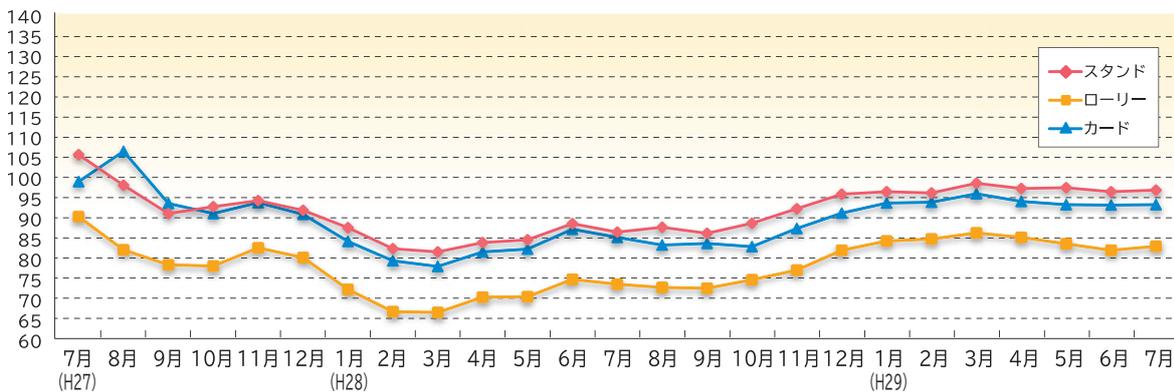


(平均価格)	H28 8月	9月	10月	11月	12月	H29 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
全国	102.1	102.4	103.2	105.0	107.5	110.1	110.2	111.7	112.5	111.6	106.0	109.85	110.2
石川	98.1	98.4	99.8	101.9	104.9	107.4	106.9	108.1	108.2	107.4	110.3	105.67	106.4

石ト協 軽油価格等実態調査結果報告

●調査方法…県内 30 事業者へのアンケート調査

(地域：石川県内)



(消費税抜き)

(平均価格)	H28 7月	8月	9月	10月	11月	12月	H29 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
スタンド	86.0	87.2	85.7	88.2	91.8	95.4	96.0	95.7	98.1	96.8	97.0	96.0	96.4
ローリー	73.1	72.3	72.1	74.2	76.6	81.5	83.8	84.3	85.8	84.7	83.1	81.5	82.5
カード	84.7	82.8	83.2	82.4	86.9	90.7	93.2	93.4	95.5	93.6	92.8	92.7	92.8
値上げ 要請額	2.7 (6社)	1.6 (3社)	0.3 (5社)	2.1 (11社)	1.9 (11社)	3.7 (15社)	2.5 (13社)	1.6 (11社)	1.3 (12社)	0.3 (6社)	0 (0社)	0 (0社)	0.8 (10社)

※値上げ要請額は、要請があった事業者の平均額。() 内は、要請のあった事業者数。

事故に
学び
安全運転に
生かす

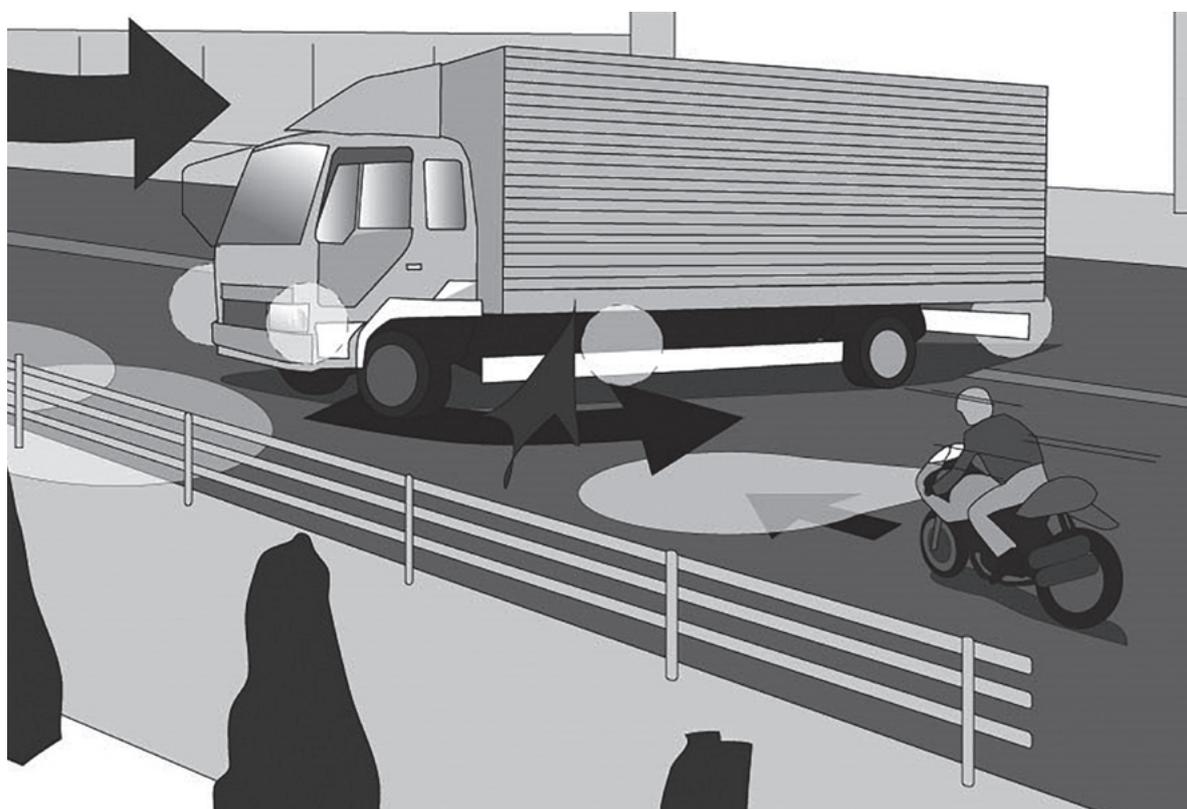
事例研究 59

後退して工場敷地内進入時に衝突

提供：中部交通共済協同組合

事故の概要

- 発生日時 6月25日 午前3時50分頃 天候 晴れ
- 発生状況 車が配送先の工場敷地内に後退して進入するため、片側一車線の直線道路をハンドルを切りながら後退中に、後方より走行してきたバイクと衝突したものの。
- 事故当事者 男性45歳 相手側 男性27歳
- 事故原因 車運転者は、配送先の工場の前で一旦道路左端に前照灯とハザードランプを点灯させた状態で車を停車させ、降車し工場守衛に後退して車両を進入させることを伝えた後、ハンドルを切りながら後退を開始しました。この時、助手席ドアの窓越しに後方を確認しバイクを発見しましたが、バイクとの距離が100m以上あると判断したため、先に工場敷地内に進入しようと思い後退を継続したところ、突然、バイクと衝突していました。



提供：中部交通共済協同組合

被害／損害

27歳男子死亡

総損害額 8,300万円

■被害概要

- ・被害者の職業 会社員
- ・被害状況 脳挫傷、頭蓋骨骨折、下顎骨骨折などにより死亡

■損害額内容

・逸失利益	6,000万円
・慰謝料	2,200万円
・葬儀費	100万円
計	8,300万円

■運転者について

今回の事故により運転免許取消（1年）の行政処分を受けました。

被害者について

被害者の男性は、妻と4歳の長男、2歳の二男との四大家族でした。

バイクは被害者の趣味の1つで、時々子供が寝た後に一人でバイクで友人に会いに行ったり、気晴らしに近隣を走りに出かけたりして、夜中に帰って来ることがあり、事故当日も友人と会うと言って夜遅くバイクで出かけて行き、友人と会った後、自宅に帰る途中で事故に遭いました。

幼い息子二人の成長を楽しみに、家族四人で幸せな生活を送っていた被害者にとっては、事故により一瞬でその最愛の家族との生活を閉ざされ、さぞや無念だったでしょう。

職場においては、若い人達のリーダー的存在で、人望も厚く、将来的には会社を背負って立つ人とのことで、職場の皆が彼の死を残念がっていました。また、家庭や職場とは別に、交友関係が広く趣味の友人なども大勢おり、その誰もが、彼との余りにも早い別れを嘆き悲しんでいました。

被害者の残された家族は、突然一家の大黒柱であった、最愛の夫（父）を奪われ、暫くの間は、現実を受け入れることができず、悲しみに暮れる日々が続きました。近ごろでは夫婦の両親の思いやりや近所の人達、友人の励ましのお陰で幼い息子二人も徐々に元気を取りもどしてきましたが、今でも悲しみを忘れさせることは出来ていません。

この事故から学ぶ事

この事故における車運転者の大きな過ちは、後方から接近してくるバイクを発見するも、目測をあまり先に工場敷地内に進入可能と判断してしまい、バイクから目を離し後退を継続したことにあります。

夜間は運転視界のほとんどが闇に閉ざされるため、物が実際より遠くにあるように錯覚することがあり、今回の事故も、バイク発見時に車との車間距離を実際より離れていると錯覚してしまい、漫然と後退を継続したことにより発生した事故だと考察出来ます。

また、この事故には「だろう運転」があるように思われます。バイクが車を発見し停止するとは限りません。発見がおくれる「かも知れない」と思って運転していれば、このような事故は防ぐことが出来たのではないのでしょうか。

運転中は自身の目測判断を過信せず、常に注意レベルを低下させることなく安全運転に心掛けましょう。

提供：中部交通共済協同組合



能美市の「第2回のみまちゼミで、大協運送㈱が「夏休み自由研究！親子トラック教室」を開催。子ども達だけではなく、お父さん、母さんからも大好評でした！

kanazawa



いしかわのローカル情報が満載！もっと地元が好きになる！

見てみまっし いいじ金沢 VOL.8



【秋が見頃】

金沢南総合運動公園のバラ園では、約120品種、約1,800本のバラがアーチやフェンスで立体的に飾られています。見ごろは5月下旬～6月下旬と9月下旬～10月中旬で、まさに今からが見頃。満開のバラを見られるのが楽しみです。

金沢南総合運動公園 バラ園 金沢市富樫3-8-30 24時間出入り可能（年中無休）



独自の視点で「いいじ」な情報を発信する いいじ金沢

「いいじ金沢」とは、衣食住はじめ、イベント、風習、街ネタからお得な情報まで「いいじ」な情報を毎日発信しているFacebookコミュニティです。「いいじ」を共有して、いしかわの暮らしにもっとワクワクを！

URL <https://www.facebook.com/iijikanazawa>



いいじ FB